

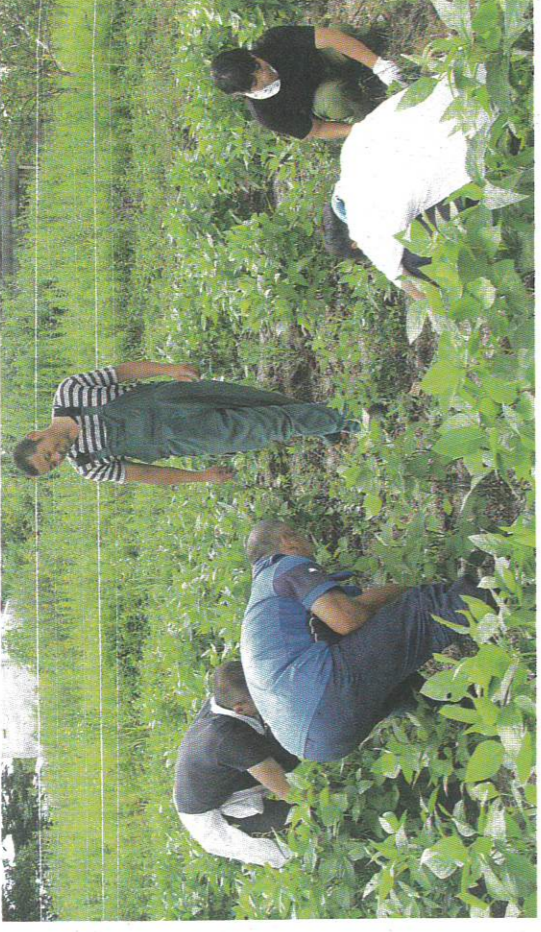
冬の雇用みそで確保 千歳市

北海道千歳市で20種類以上の野菜の自然栽培や体験農園を計3・5経営する高橋正さん(49)は今年度から、農福連携を本格化させた。就労継続支援B型事業所「千歳わくわくファーム」と連携し、雇用の場を作る。みその加工施設の設立を目指し、課題だった冬の雇用の確保を見据える。

付加価値を高めた農産物やみその販売を通して、就労支援や工資アップにつなげたい考えだ。8月上旬、開花期を迎えた黒大豆「黒千石」の

農福連携に懸命 高齡者 障害者 生きがい、一役

高齡者や障害者と農福連携をつなげて地域を盛り立てようと、農家らが奮闘している。冬の加工品開発や特産品の栽培など工夫し、利用者の健康対策や生きがいづくりにもつなげる。利用者からは「外で農作業することで元気になった」といった喜びの声が上がっている。

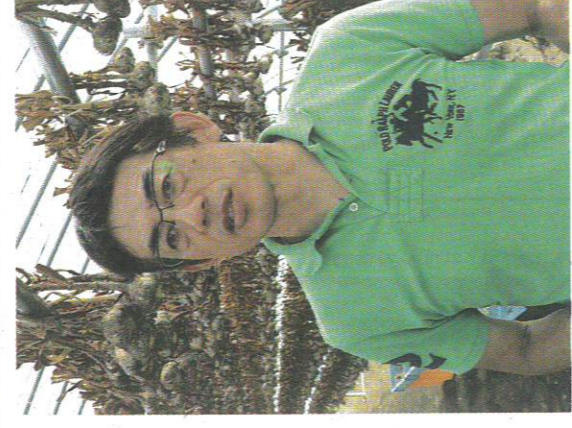


写真上 高橋さん(左)に大豆の除草方法を教わる事業所の利用者ら(北海道千歳市で)。右 高齡者が農作業する意義を語る高橋さん(右手県八幡平市で)

介護施設と農業、両輪 岩手県 八幡平市

岩手県八幡平市のNPO法人「里・つむぎ八幡平」の理事長、高橋和人さん(58)は、介護施設を運営する傍ら、田んぼ25畝、畑90畝で利用者が農業に励む環境を整備する。種まき、収穫、皮むきなどをして認知機能維持につなげる。特産のニンニクを生産し、現在はタイサービスで地域活性化を目指す。

高橋さんの実家は農家。母が認知症になったのを機に八幡平市に戻った。2011年、「認知症の人が安心して集える場所をつくりたい」と、実家を改装して施設を開いた。



(通所介護)やグループホームなど4施設を運営する。加えて施設から離れた場所で田畑を整備する。施設を利用する高齢者約80人のうち、9割は農家や農業をしていた人たち。田畑を見ると「穂の伸び具合が良くない」「雑草をもっと刈った方がいい」など、農家の先輩として助言する。種まき、収穫などはお手の物だ。利用者の女性(87)は「みんなで作業できて楽しい」と話す。

高橋さんは「外に出て日の光に当たり、体を動かすことで、適度に疲れて夜によく眠れるようになり、健康を維持できる」と意義を強調する。認知症になっても、昔から続けてきた農作業を忘れていない人は多く、現状の認知機能の維持につながっているという。

認知症理解 きっかけに

地方の介護事情に詳しいのは、国際大学医療保健学部看護学科の大槻優子教授によると、介護事業者が大規模に田畑を整備して農業をするのは全国的に珍しいという。大槻教授は「認知症の人が畑で作業する様子を住民が見ることで『認知症になってもできることがある』と認識し、認知症を理解するきっかけになると強調する。」



相次ぐ豪雨に落胆 九州北部

九州北部を襲った豪雨では、広い範囲で冠水被害が繰り出し、佐賀や福岡の農家やJA職員らは「最悪だ」として失望の声を上げた。収穫を前に大きな被害に見舞われた産地もある。

佐賀県唐津市のキウウリ農家、中原千恵さん(70)は、開花期の大豆が冠水した。農家によると、受粉がうまくいかなかったり、雨が降らぬ恐れがあるという。冠水した大豆畑の隣で飲食店を営む蔵戸美登子さん(83)によると、午前8時ごろに水路が決壊し畑に流れ込んだという。「30年間ここで店を営んでいるが、この水路があふれたのは初めて」と驚いていた。

突風発生で 建物に被害

静岡県三島市 28日午前8時ごろ、静岡県三島市で突風が発生し、「屋根が飛んだ」などの通報が複数あった。市などによると、民家にいた女性(34)が割れた窓ガラスで負傷するなど2人が軽傷を負った。静岡県地方気象台は、竜巻が発生した可能性があるため、現地に職員を派遣し調査している。

脅迫クワースで起訴 愛知県で調離中の国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019」で、従軍慰安婦を象徴する少女像などの企画展が会場を受け付た事件で、名古屋地検は28日、威力業務妨害容疑で同県稲沢市の無職堀田修司(59)を起訴した。捜査関係者によると容疑を認め、「展覧会が中止された」と供述しているという。

朝鮮学校敗訴が確定 朝鮮学校を高校無償化の対象から外したのは憲法として、東京朝鮮中高級学校高教部の元生徒6人が国に損害賠償を求めた訴訟で、最高裁第3小法廷(山崎敏充裁判長)は原告の上告を退ける決定をした。27日付、国の判断は憲法として請求を退けた一、二審判決が確定した。同種の訴訟は今回の東京地裁を含め全国1カ所で起こされ、確定したのは初めて。

籠池被告、公判で反省 学校法人森友学園を巡る補助金詐取事件で、詐欺罪などに問われた前理事長籠池泰典(66)、妻籠池幸子(62)両被告の公判が28日、大阪地裁(新口卓三裁判長)であり、被告人質問が行われた。籠池被告は大阪府からの補助金の不正受給を一部認め、「反省している」と述べた。

公判で籠池被告は、国からの補助金については無罪を主張しており、妻子被告も無罪を訴えている。

漁船転覆、全員を救助 釧路海上保安部によると、28日午前7時40分ごろ

肩の痛みでお悩みではないですか?!

関節痛(腰痛) しびれ・眼精疲労

北陸富山の 医薬品

「痛みを止める親への生まれた」

65歳以上の多くが、痛。どうか、両親に、いつもまでも元気で、思いから作ったの、痛みを緩和し健やかに

6つの医療 3段階に

① 疲れた身体 ② 滞った血液 ③ 関節痛や

「白」

おは飲んで